

令和３年度 秦野市食育推進委員会（書面会議）の開催結果について

意見書の提出 １５人

１ 秦野市食育推進委員会の趣旨説明（資料１）

- ・ 本委員会は、食育基本法に基づき、食育推進計画の策定及び推進に関することを協議、検討する場として、秦野市附属機関の設置等に関する条例で、組織及び運営について必要な事項を定め、設置しています。
- ・ 委員は１５名以内とし、食育に関わる各機関から御推薦いただいた委員と公募市民委員により構成されています。
- ・ 任期は２年ですが、任期内の継続が難しくなった場合には、各機関から後任委員の御推薦をお願いしています。
- ・ 本委員会は市の関係課により構成している食育推進庁内会議を踏まえて開催しています。

【質問、意見等】

- ・ 推進委員２年目にして、ようやく組織のこと、内容、問題点が見えてきました。（碓井委員）

２ 議題（１）「第２次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）」の最終評価について（資料２、３）

- ・ 本委員会の協議を経て、平成２４年度に「はだの生涯元気プラン」が策定され、平成２８年度に改定した「第２次はだの生涯元気プラン」を５年間の計画で推進してまいりました。令和２年度及び最終年度として、第２次プランの総合評価を行います。

「第２次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）取組状況一覧表（資料２）」

- ・ この一覧表は関係課等の取組状況を集約したものです。全６４事業となっていますが、このうち２・５ページ２・(３)-⑧「社員食堂における地場産物や郷土料理等導入の促進」は他事業に移行しているため、令和２年度の実績の掲載はありません。
- ・ 令和２年度は、感染症拡大防止対策として、事業の縮小または中

止により十分な実績に結びつかなかった傾向が見られます。その中でも、事業内容の変更や個別対応への切り替え、紙媒体の活用、動画配信やW e b 講習会等のインターネットを活用した取組みなど、各課・各施設が適切に判断し、推進に努めました。

- ・ 【基本目標 1 からだ】では、乳幼児健診や親子食育推進事業、保育所、こども園、幼稚園、学校等において家庭における食育の普及啓発等を行いました。成人の食生活の改善や高齢者の低栄養の予防についても推進を行いました。
- ・ 【基本目標 2 こころ】では、給食やこども食堂、デイサービスでの共食や農業体験を通して食の楽しさを共有し、食に対する興味や関心を高める取組みをしました。また、地場産物や郷土料理を給食に取り入れることや、イベントや教室等を通じて伝統行事や食文化への理解や関心を高める取組みをしました。
- ・ 【基本目標 3 くらし】では、学校給食における地場産物利用の促進や、登録認定制度や農産物応援サポーター制度の推進を図り、地産地消を推進しました。また、幼稚園、こども園、学校やイベントを通して食と環境について考える機会の提供や、体験を推進する取組みを行いました。食育を担うボランティアの人材育成と活動の支援等を行い、学校においては食に関する指導体制充実のためのネットワークを活用して食育の推進を図りました。

「第2次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）の目標値の達成状況（資料3）」

- ・ 令和2年度達成状況では、目標を達成しているのは3項目、目標に近づいたのは4項目、目標から遠ざかったものは6項目、指標となる事業及び調査の中止をしたものが3項目でした。
- ・ 令和2年度は、新型感染症拡大防止対策として、事業の縮小または中止により十分な実績に結びつかなかった傾向が見られますが、各課・各施設が適切に判断し、推進に努めたことが評価されます。
- ・ 施策評価と計画の総合評価では、平成28年度から令和2年度までの5年間の取組の達成状況を平均化し、A～Dの4段階で評価を行いました。

〈施策評価〉

- A：推進できた（達成度 90%以上）
- B：概ね推進できた（達成度 70%以上）
- C：推進したが、成果が得られなかった
- D：未着手、推進できなかった

- ・ 【基本目標 1 からだ】では、目標に近づいた項目もありますが、策定時と比較しても数値が横ばいの項目が多く、半数以上がC評価となりました。
- ・ 指標 1 「朝食欠食の割合」では、朝食を食べない日がある理由（市民 Web アンケート調査）において、「お腹が空いていない」に次いで、「食べる時間がない」「食べる習慣がない」が多くなっています。食習慣と生活リズムとは関連性が高く、幼児期の習慣は大人になってからの習慣の基礎となるため、幼児期からの望ましい食習慣や生活リズムを確立するための、継続した取り組みが今後必要となります。
- ・ 【基本目標 2 こころ】では、令和 2 年度は目標から遠ざかった項目が多かったのですが、総合評価は A、B、C とばらつきました。
- ・ 【基本目標 3 くらし】では、令和 2 年度は目標から遠ざかった項目が一部ありますが、総合評価は A または B と全体的に達成できていました。

【質問、意見等】

「別紙」に記載

3 議題(2)「第 3 次はだの生涯元気プラン（秦野市食育推進計画）」について （参考資料 1、第 3 次はだの生涯元気プラン（4 月配布参照））

- ・ 令和 3 年度より、「第 3 次はだの生涯元気プラン」の推進が開始されています。
- ・ 食習慣はすぐに効果が出るとは考えにくく、長期に取り組む必要があるため、第 2 次プランに引き続き、基本理念「食で育む元気なはだの」、3 つの基本目標「からだ」「こころ」「くらし」を推進していきます。また、第 2 次プランで重点プロジェクトとして取り組んだ朝食の普及啓発について大きな改善がみられなかったことや、朝食を食べることが健康な体、豊かな心や暮らしの基盤となることから、引き続き重点

プロジェクトとして位置づけて取り組んでいきます。

御意見がありましたらお願いいたします。

【質問、意見等】

「別紙」に記載

4 その他（報告）

参考資料 2

- ・ 食育通信 13 号を発行しました。保育所、こども園、幼稚園、小中学校を通じて、年長児及び小中学校の 1 年生へ配布しました。また、市の公共施設や乳幼児健診においても配布し、市ホームページにも掲載しています。コロナ禍で制限もありますが、定期的に食育情報を発信し、広く啓発を行っていきます。

【質問、意見等】

「別紙」に記載